

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

児童生徒一人一人の人権を尊重し、障害による学習上又は生活上の困難に応じた専門的な教育を行う。また、安全・安心な学校生活を送りながら、一人一人の個性を伸長し、確かな学力や健康、体力、そして豊かな人間性などの生きる力を育み、地域社会の一員として自立し、主体的に社会参加するとともに、生涯にわたって心豊かに生きていく人材を育成する。

校 訓 笑顔（一人一人が輝き笑顔あふれる子を育てる。）

挑戦（夢に向かって挑戦し続ける子を育てる。）

感謝（素直に感謝の気持ちを表せる子を育てる。）

(2) 本年度の重点目標 仲間との学びを通して、自ら成長しようとする児童生徒の育成 効率的・効果的な業務改善

(3) 運営方針

ア 一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を推進する。

- (ア) 個別の指導計画や学習の内容段階表による授業づくりを行い、指導と評価の一体化を図る。
- (イ) 計画的・組織的な交流及び共同学習を積極的に推進する。
- (ウ) 校外学習等の体験学習に積極的に取り組み、社会性や共に生きる力の育成を図る。
- (エ) 小学部から高等部までの一貫したキャリア教育の充実に努める。
- (オ) 児童・生徒会活動に取り組み、問題解決能力の育成や成就感の獲得に努める。
- (カ) 外部専門家や関係諸機関（学識経験者、医師、看護師、P T、O T、S T等）との組織的連携を図る。

イ 信頼される学校づくりを推進する。

- (ア) 保護者、医療・福祉関係者、施設・事業所等関係者、地域住民等による学校評価を実施し、学校運営の改善に努める。
- (イ) 保護者・地域の各関係者等との情報のやりとりを密にし、教育活動の充実に努める。
- (ウ) 地域における特別支援教育のセンター的機能の整備・充実に努める。

ウ 児童生徒一人一人の安全・安心な教育環境の整備に努める。

- (ア) 震災に対する組織体制を整え、健康・安全教育の推進に努める。
- (イ) 医療的ケアの安全な実施体制の整備に努める。
- (ウ) 食に関する指導の充実に努める。

エ 効率的・効果的な業務改善を進め、授業づくりの充実に努める。

- (ア) Teams や WinBird を積極的に活用し、情報の共有化による業務の効率化を図る。
- (イ) 教員の資質向上のため動画コンテンツを作成し、個々の裁量による研修の進め方を推進する。
- (ウ) 校務分掌間の連携を密にし、業務の平準化に努める。

(4) 各部の目標

ア 小学部

- (ア) 基本的生活習慣を身に付けるとともに、生活のリズムを整える。
- (イ) 感じる力や考える力を育み、表現する力を高める。
- (ウ) 友達や教師、身近な人と豊かな人間関係を築く。

イ 中学部

- (ア) 基本的生活習慣を身に付けるとともに、健康な体と心を養う。
- (イ) 豊かな感性、個に応じた学力、主体的に生きていく力を身に付ける。
- (ウ) 自己と他者のよさや違いを理解し、関係を深める。

ウ 高等部

- (ア) 基本的生活習慣の確立を目指し、健康に生活する。
- (イ) 基礎・基本を大切にし、確かな学力を活用して自立を目指す。
- (ウ) 地域社会の中で、豊かに生きていく力を養う。
- (エ) 就労を目指した体験的な学習を通して、自ら考えて行動する力を養い、社会参加を目指す。